

平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社CSSホールディングス
 コード番号 2304 URL <http://www.css-holdings.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林田 喜一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務室長 (氏名) 岩見 元志

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

TEL 03-6661-7840

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	2,950	2.3	30	△29.7	21	△51.3	1	△94.5
24年9月期第1四半期	2,883	△7.3	43	△34.2	43	△39.6	27	△8.6

(注)包括利益 25年9月期第1四半期 28百万円 (10.3%) 24年9月期第1四半期 26百万円 (△41.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	29.34	29.08
24年9月期第1四半期	536.11	531.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第1四半期	6,843	1,621	23.7	32,148.35
24年9月期	6,918	1,618	23.4	32,075.30

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 1,621百万円 24年9月期 1,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	500.00	500.00
25年9月期	—				
25年9月期(予想)		0.00	—	500.00	500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,695	0.9	158	△38.6	130	△45.4	106	△45.2	2,110.89
通期	13,287	5.9	211	62.5	156	71.5	109	96.0	2,164.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期1Q	52,856 株	24年9月期	52,856 株
25年9月期1Q	2,408 株	24年9月期	2,408 株
25年9月期1Q	50,448 株	24年9月期1Q	50,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

現時点における当期の連結業績予想は、平成24年11月19日に公表したのから変更はありません。(当該業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、事業環境をはじめとする様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要による下支えと個人消費の回復を背景に、堅調に推移し、プラス成長の見込みとなりました。当社グループの主要顧客であるホテル業界、商業施設業界を取り巻く状況は、消費者マインドの改善が見られ、緩やかな回復に向かっております。

このような中、当社グループは、ホテルの稼働率や商業施設の設備投資計画に現場レベルで対応した業務提案に注力するとともに、清掃事業をはじめとする新規事業分野の立ち上げを推進し、収益確保に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高2,950百万円(前年同期比2.3%増)、連結営業利益は30百万円(前年同期比29.7%減)、連結経常利益は21百万円(前年同期比51.3%減)、連結四半期純利益は1百万円(前年同期比94.5%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

① スチュワード管理事業 株式会社セントラルサービスシステム(CSS)

当事業は、ホテル・レストランにおける食器洗浄を中心としたスチュワード管理を全国展開している当社グループの中核事業です。

当第1四半期連結累計期間においては、昨年12月に大手グループのシティホテルをはじめ、新たに3件のスチュワード管理業務を開始し、売上高の増加に注力いたしました。また、昨年度より受注を本格化した清掃事業を推進し、第2四半期に向けた営業活動を進めております。

この結果、売上高は1,350百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は71百万円(前年同期比97.9%増)となりました。

② 総合給食事業 株式会社センダン(SDN)

当事業は、従業員食堂運営を中心にレストラン運営などフードサービスに係る総合給食事業を全国展開しております。

当第1四半期連結累計期間においては、CSSと共同で相互の顧客基盤を活かした営業展開を図り、大阪地区と沖縄地区の2件のシティホテルに新たな社員食堂の運営を開始いたしました。

この結果、売上高は578百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益は11百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

③ 映像・音響機器等販売施工事業 東洋メディアリンクス株式会社(TML)

当事業は、日本のBGMのパイオニア企業としての音楽関連事業と、セキュリティー・システム、映像・音響システムの設計施工事業を幅広い顧客層に展開している当社グループの中核事業です。

当第1四半期連結累計期間においては、各種設備工事の提案を積極的に行い、大手金融機関のセキュリティー設備、ブランドショップの音響・映像設備、商業施設内の非常用放送設備等の新設・更新工事を受注いたしました。

この結果、売上高は578百万円(前年同期比8.3%減)、営業損失は56百万円(前年同期比9百万円増)となりました。

④音響・放送機器等販売事業 音響特機株式会社(OTK)

当事業は、大型スピーカーやアンプ等のプロフェッショナル向け音響機器の輸入および販売事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間においては、プロオーディオ機器の展示会出展、海外ブランドをはじめとする販促活動を積極的に推し進めました。

この結果、官公庁・企業・大学等への会議室用音響機器の納入も加わり、売上高は458百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益は22百万円(前年同期比27.9%減)となりました。

⑤総務・人事・経理管理事業 株式会社C S Sビジネスサポート(CBS)

当事業は、総務・人事・経理業務をグループ会社より受託しております。

当第1四半期連結累計期間においては、外部企業複数社の給与計算業務を受託するとともに、グループ各社の業務効率化を推進し、長期的な計画に基づくITシステム機器の更新を実施いたしました。

この結果、業績は計画どおり推移いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度に対し、75百万円の増加により6,843百万円となりました。その主因は、売上債権の減少184百万円に対し、たな卸資産の増加44百万円、その他流動資産の増加58百万円によるものであります。

負債の部は、前連結会計年度に対し、77百万円の減少により5,222百万円となりました。その主因は、仕入債務の減少118百万円に対し、その他流動負債の増加32百万円などにより77百万円減少しました。

純資産は、3百万円増加し、1,621百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における当期の連結業績予想は、平成24年11月19日に公表したのから変更はありません。(当該業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、事業環境をはじめとする様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,311,793	2,289,737
受取手形及び売掛金	1,535,192	1,350,722
商品及び製品	247,717	258,978
仕掛品	87,715	120,221
原材料及び貯蔵品	14,857	27,513
未収還付法人税等	15,066	32,406
繰延税金資産	21,188	8,179
その他	70,558	128,838
貸倒引当金	△960	△494
流動資産合計	4,303,128	4,216,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	748,783	776,651
減価償却累計額及び減損損失累計額	△137,595	△166,627
建物及び構築物(純額)	611,187	610,023
土地	953,028	953,028
その他	71,081	83,350
減価償却累計額及び減損損失累計額	△46,413	△48,116
その他(純額)	24,668	35,233
有形固定資産合計	1,588,884	1,598,286
無形固定資産		
その他	63,416	80,387
無形固定資産合計	63,416	80,387
投資その他の資産		
投資有価証券	345,538	376,810
長期預金	290,000	290,000
その他	327,079	282,406
投資その他の資産合計	962,618	949,216
固定資産合計	2,614,919	2,627,890
資産合計	6,918,048	6,843,995

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	557,553	439,071
短期借入金	1,290,000	1,520,000
1年内返済予定の長期借入金	673,662	651,458
1年内償還予定の社債	150,000	150,000
未払金	553,220	573,263
未払法人税等	26,279	6,058
賞与引当金	121,880	41,518
資産除去債務	20,000	—
その他	149,206	181,236
流動負債合計	3,541,800	3,562,606
固定負債		
社債	120,000	85,000
長期借入金	1,384,708	1,297,827
退職給付引当金	185,877	188,489
繰延税金負債	20,303	25,209
長期未払金	22,934	22,544
負ののれん	2,772	1,583
資産除去債務	721	721
その他	20,794	38,194
固定負債合計	1,758,112	1,659,569
負債合計	5,299,913	5,222,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,562	393,562
資本剰余金	277,699	277,699
利益剰余金	1,049,550	1,025,807
自己株式	△98,168	△98,168
株主資本合計	1,622,644	1,598,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,509	22,919
その他の包括利益累計額合計	△4,509	22,919
純資産合計	1,618,134	1,621,819
負債純資産合計	6,918,048	6,843,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,883,155	2,950,572
売上原価	2,372,699	2,464,486
売上総利益	510,455	486,086
販売費及び一般管理費	467,014	455,566
営業利益	43,440	30,519
営業外収益		
受取利息	806	244
受取配当金	2,959	3,314
負ののれん償却額	1,189	1,189
持分法による投資利益	1,563	—
その他	7,897	9,518
営業外収益合計	14,416	14,266
営業外費用		
支払利息	14,106	17,837
その他	615	5,944
営業外費用合計	14,721	23,781
経常利益	43,135	21,004
特別損失		
固定資産除却損	—	683
特別損失合計	—	683
税金等調整前四半期純利益	43,135	20,320
法人税、住民税及び事業税	7,442	6,194
法人税等調整額	8,647	12,646
法人税等合計	16,089	18,840
少数株主損益調整前四半期純利益	27,045	1,480
四半期純利益	27,045	1,480

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,045	1,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△832	27,428
その他の包括利益合計	△832	27,428
四半期包括利益	26,213	28,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,213	28,908
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結 損益計算 書計上額 (注)3
	スチュー ワード管理 事業	総合給食 事業	音響・放 送機器等 販売事業	映像・音 響機器等 販売施工 事業	計				
売上高									
(1)外部顧 客に対す る売上高	1,251,822	541,398	457,393	629,995	2,880,610	2,544	2,883,155	—	2,883,155
(2)セグメ ント間の 内部売上 高又は振 替高	—	—	5,626	1,064	6,691	55,012	61,703	△61,703	—
計	1,251,822	541,398	463,020	631,060	2,887,302	57,556	2,944,859	△61,703	2,883,155
セグメン ト利益 又は損失 (△)	36,298	16,112	31,844	△47,278	36,978	△513	36,464	6,976	43,440

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり総務・人事・経理管理事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額6,976千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結 損益計算 書計上額 (注)3
	スチュー ワード管理 事業	総合給食 事業	音響・放 送機器等 販売事業	映像・音 響機器等 販売施工 事業	計				
売上高									
(1)外部顧 客に対す る売上高	1,350,152	577,807	440,689	578,395	2,947,043	3,528	2,950,572	—	2,950,572
(2)セグメ ント間の 内部売上 高又は振 替高	100	290	17,434	219	18,044	56,259	74,303	△74,303	—
計	1,350,252	578,098	458,123	578,614	2,965,088	59,787	3,024,876	△74,303	2,950,572
セグメン ト利益 又は損失 (△)	71,837	11,146	22,954	△56,962	48,977	6,798	55,775	△25,255	30,519

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントでありシェアードサービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△25,255千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。